

最上の子どもたちのために

未来へ紡ぐ

- ◆ 最上教育事務所指導課通信
- ◆ 令和6年 7月 5日
- ◆ 最上教育事務所指導課
- ◆ 第 2 号

令和6年度 最上地区

授業づくり研修会「チームMOGAMI」 令和6年5月9日(木)

年度初めに、授業づくり研修会「チームMOGAMI」を開催することをお知らせし、研修参加メンバーを募集しました。今年度は、下記のメンバーで「小学校国語」、「中学校理科」の部会を開催することになりました。今後、各部会で指導案検討会を重ね、秋の公開授業に向けてチームで授業づくりを進めていきます。

チーム小学校国語

黒坂 沙紀 (日新小)
吉川 文哉 (真室川小)
大友 真紀 (戸沢学園)



チーム中学校理科

大類 正英 (八向中)
後藤 秀平 (舟形中)
川田 慶一 (鮭川中)



研究単元 6年：おすすめパンフレットをつくろう

研究単元 3年：電流と回路

研修会のねらい



- ・ 子どもが学びを実感する「わかる授業」づくりと指導と評価の一体化による授業改善、検証を通して児童・生徒の確かな学力の育成を目指す
- ・ 小規模の学校が多くなっている最上地区の教員が学校の枠を超えて協働して授業づくりを行うことを通して、授業の実践的指導力の向上を図る



研修では、単元計画及び指導案の検討会や情報交換、相談をしながら、チームで授業構想を行い、授業実践を通してより良い授業づくりを目指します。さらに評価規準についても話し合いながら、評価を授業改善に生かしていきたいと考えています。

授業公開について



日時：10月22日(火)

会場：新庄市立八向中学校

授業者：大類 正英 教諭

今年度は講師に山形大学名誉教授 中井義時氏をお招きし、中学校理科の授業公開を予定しています。詳細につきましては、期日が近くなりましたら案内を送付いたします。一緒に授業について話し合ってみませんか？たくさんの参加をお待ちしています。

(小学校国語部会については、公開ではなく、授業の様子を「指導課通信」にてお伝えする予定です。)

令和6年度

中堅教諭等資質向上研修・初任者研修

令和6年5月30日(木)

5月30日(木)に萩野学園を会場に、中堅教諭等資質向上研修と初任者研修を合同開催しました。今回の研修には、中堅者7名、初任者27名(小学校等18名、中学校等12名、特別支援学校4名)から出席いただきました。研修の中では、お二人の中堅研受講の先生から授業を公開していただきました。事後研のグループ協議では、「授業の視点に関わる子どもの良い姿とそれに関連する教師の手立て」について、活発な協議が行われました。

また、中堅者の先生からグループ協議のファシリテーターを務めていただき、初任者の先生方の疑問や授業づくりについて、これまでの実践を基に、丁寧にアドバイスいただきました。

授業の様子



授業者：佐藤 英憲 教諭
理科「いろいろな化学変化」



授業者：井上 七聖 教諭
算数「長さを使ってあらわそう」

協議の様子



○受講者の声

- ・同じ初任者だけでなく、中堅教諭の方々と共に研修をし、10年後の姿をイメージをすることができました。(初任者)
- ・中堅教諭の先生の授業を参観したことがとても勉強になりました。また、同じ初任者の方々と情報を交換することができ、気持ちが楽になりました。(初任者)
- ・初任者の先生方と一緒に事後研でしたが、初任者の先生方の様々な考え方に刺激を受けました。(中堅教諭)
- ・初任者の先生方との協議を通して、初々しい気持ちになりました。改めて初任者の先生方の学ぶ意欲を自分も持ち続けたいと思いました。(中堅教諭)

新規採用教職員のみなさんへメッセージ

いろいろな人に相談したり、研修で自分の知見を深めていったりすることで、教師としての自分を成長させていけるように頑張ってください。

わからないことが多く、自信を持って指導する事は少ないと思いますが、何とかなるから大丈夫です。

同期の先生方と悩みを共有したり、具体的な指導の方法を学んだりする中で、もっと教職が楽しいなと思えるはず!(きっと)大変なこと知らないことばかりですが、見本となる先生の技を盗んで頑張ってください!!!!

周りの先生に助けていただいて、支えていただいて一年を乗り越えることができました。いつか恩返しできたいなと思って日々生活しています。たくさん頼っていいと思います。一緒に頑張りましょう。

2年目の先生方から勇気が湧くメッセージをいただきました!



☆コーヒープレイク☆ テーマ：愛のあるかわり

我が家には5歳になる愛犬がいる。遊びたいときには、お気に入りのおもちゃを咥えてアピールする。遊んでもらえないとわかったときは、第2のおもちゃで再度アピールする。家族の帰りを待つときは、バルコニーに出る。車の止まる音がすると、(エンジン音?ブレーキ音?)すくっと立つ。シャッターが開く音を聞き、大きく吠える。そして私を見て確認をするのだ。「んだよ〜」とうなずくものなら、猛ダッシュで駆け下りていく。家族としてともに過ごした経験が、日々の愛くるしい行動につながっている。愛犬とのふれあいから「愛のあるかわり」が、子供の成長・豊かな心・幸せにもつながっていることを改めて気が付かせてくれた。

